

2. 職員間のコミュニケーション 円滑化編



保育の充実で時間の確保を目指します!!

①課題

- 昼に話し合いの時間が取れない
- 収納スペースなどの片づけに手が回らない
- 仕事が溜まっている

↓
時間がない

②原因

- 作業できる時間があっても、保育を抜けることができない(泣いている子、眠たい子の対応)
- 職員の子どもへの関り方が違うため、子どもの気持ちが安定しない→泣く、眠れない

- ↓
- 遊び込める環境が少ない
 - 保育士の子どもへの関り方が一貫していない
 - ↳保育環境の見直し・職員間のコミュニケーション

■保育園名 キッズ・キッズ保育園長丘

■所在地 福岡市南区長丘4-3-36

■定員 19名

■職員数 16名



③打ち手

- 自由遊びの時間の確保と見直し
朝の会、体操、帰りの会などを見直し
遊び込めるように、パーテーションなどで部屋を
細かく区切りコーナーあそびを充実させる
種類、数をそろえる
- ホワイトボードへ伝達事項を記入
- 全体的に伝えたいことは、その都度グループLINE
で共有

④取り組みの成果/感想

- 改めて、保育の当たり前を見つめ直し、気づきがあったことで、保育室の環境と整備を行っていく良い機会になった。
- 保育が充実することで、子どもの心身が安定し、よく遊び、よく食べ、よく眠る、一日が保障され、保育者の心身の安定に繋が
り、時間の確保ができるようになった。
- グループLINEを活用することで、伝達の漏れが減り、職員間の情報共有がスムーズになった。
付箋を利用し、全員の意見が見える化することで、意見の偏りがなく、色々な意見を聞くことができた。また、原因を深掘りする
事で本当の原因が見えてきた。会議の質が上がると共に、考える機会が増え、保育士の意識向上に繋がった。園全体で取り組むと
いう意識で、これからもより良い保育を目指していききたいと思います。

一致団結2024～めざせ同僚性No.1～

①課題

職員との連携

■保育園名 原中央保育園

■所在地 早良区荒江3-19-7

■定員 80名

■職員数 28名



②原因

伝達方法・システムが整っていない
(コミュニケーション不足)

③打ち手

- ラインワークスの伝達事項に対し、見たというサインとしてのリアクションをすることを意識づける取り組みを行う。
- 伝達をする職員が伝達事項を自分で確認する意識が持てるようにクラスリーダーが働きかける。
(クラス担任以外とのコミュニケーションをとる場を設けて保育をテーマに対話する場を設ける。)

④取り組みの成果/感想

クラスリーダーを対象として園の課題を挙げたことで課題の共通認識をすることができた。また、ただ課題を挙げるだけでなく根本的な原因について考え、それに対する打ち手まで考えることでただ不満をあげるだけにはならなかった。打ち手については現在も継続して取り組んでいるため、取り組んだことのフィードバックを後日行う。そしてクラス担任以外とのコミュニケーションをとる取り組みを今後行っていく。

円滑なコミュニケーションで風通しのいい職場！

①課題

- ①個々が抱えている仕事内容、量をお互いに把握できていない
- ②職員間のコミュニケーション不足

- 保育園名 たんぼぼ保育園
- 所在地 福岡市西区福重5-10-6
- 定員 90名
- 職員数 23名



②原因

- ①仕事の振り分けが偏っている
(慣れている人、出来る人が行っている)
- ②保育について話し合う機会が少ない
(保育観や価値観のすり合わせが出来ていない)

③打ち手

- ①仕事を可視化する(ボードに書き出す)
- ②初めての業務でも無理なく行えるような仕組みをつくる
- ③MBTI診断等のツールを用いて、自分や相手のことを知る機会を設ける

④取り組みの成果/感想

- ①ボードに書き出し、全員が目にする場所に掲示することで、仕事内容の共有や優先順位の明確化が出来た。また、クラスを持っていないパートの職員への仕事の振り分けが容易になったことで、時間の短縮にもつながった。
- ②係やクラスの仕事を全てデータ、記録に残し、マニュアル化することで、初めての業務を行う人がすぐに取り掛かれるようになっていく。今後は誰が誰に業務内容を伝えていくか明確にし、よりスムーズに進めていけるよう仕組みを整えていく。
- ③今後実施予定
 - ★今後も継続して取り組みを進めていき、都度全員で話し合いながら、より良い職場環境づくりを行っていきたい。